

# 公益社団法人 大阪府柔道整復師会

## 第15回 少年少女柔道 河南大会 実施要項

- 1、主 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に期することを目的とする。
  - 2、主 催 公益社団法人 大阪府柔道整復師会
  - 3、共 催 羽曳野市体育協会柔道連盟
  - 4、後 援 羽曳野市教育委員会、大阪狭山市教育委員会、柏原市教育委員会、富田林市教育委員会  
藤井寺市教育委員会、松原市教育委員会、河内長野市教育委員会、太子町教育委員会  
河南町教育委員会  
大阪府柔道連盟、大阪府柔道道場連盟、大阪府柔道整復師協同組合
  - 5、大会日時 令和2年2月9日(日) 午前10時開会
  - 6、大会会場 はびきのコロセアム メインアリーナ (羽曳野市南恵我ノ荘4-237-4) Tel:072-937-3123
  - 7、参加資格 小学3年生から6年生の男女 (令和2年1月1日現在の学年)  
参加人数は各道場、各学年5名までとする。
  - 8、試合方法 ① 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。  
② 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「指導差2」以上とし、「指導差1」または技の効果、指導差が同等な場合は僅差をもって勝敗を決する。  
③ 試合はトーナメント方式とする。  
④ 試合時間は2分間とする。但し、決勝戦においてはロスタイム有りとする。  
⑤ 逆背投げは禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。  
⑥ 「両袖を持って施す投げ技」を禁止とし、施した場合には「反則負け」とする。  
⑦ その他不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
  - 9、参加基準 本大会は、令和2年度大阪柔整少年少女柔道大会(日整全国少年柔道大会大阪予選会)の予選会も兼ねるため、下記の参加資格に留意すること。  
① 令和元年度大阪予選の上位4名には、大阪予選会の出場権を与えるため本大会には出場できない。  
② 3年生から5年生の各学年上位8名の者は令和2年度大阪予選会への出場権を与える。  
③ 本会主催の豊能少年少女柔道大会で上位8位以上の成績をおさめた選手は出場できない。  
④ 大阪府内在住、在籍の団体に所属する選手とする。  
⑤ 参加選手は必ず背部にゼッケンを付けること。無い選手は出場を認めない。  
(上部に個人名、下部に団体名を書いて下さい)。
  - 10、表彰 優勝、準優勝、3位にはメダル並びに賞状を授与する。
  - 11、参加費 無 料
  - 12、備考 ① 参加選手は必ず保護者の承諾を得ること。  
② 本大会における負傷等については応急処置の他、主催者は一切その責を負わない。  
③ 大会当日、体調不良の者は出場しないこと。  
④ 選手の変更は開会30分前で締切る。
  - 13、申込期限 令和2年1月10日(金)
  - 14、申込方法 本会ホームページ(URL:<https://www.osaka-jyusei.or.jp/>)にアクセスして必要事項を記入の上、主催者までE-mail(jyudou@osaka-jyusei.or.jp)にて申し込んで下さい。
  - 15、審判員の依頼 各団体1名の審判員(全柔連審判ライセンス取得者)登録をお願いします。  
※審判員は監督、コーチ以外でお願いします。  
※当日は全柔連ネクタイ・エンブレム着用をお願いします。
- ※ 注 意 事 項 ※
- ・大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
  - ・大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  - ・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - ・当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
  - ・駐車場が限られている為、公共交通機関をご利用下さい。